

～富士見生の今を伝える～

コミュニティ通信 Neo



静岡県富士見高等学校
コミュニティ研究会



真剣に補講に取り組む特進コース1類の2年生 (8月22日・多目的2教室)

進路に向けて準備開始

7月22日から8月23日まで、3期に分けて特進コースや総合コースの夏季補講が実施されました。3年生は進学者、就職者の推薦校内専攻も行なわれ、夏休みから進路への準備が本格的にスタートしています。

特進コースの夏季補講は全学年で1類と3年生2類が第1期7月22日から26日、第2期8月5日から9日、第3期19日から23日に実施されました。1年生と2年生は英数国の3教科、3年生は理社を加え

た5教科が開講され、2年生の第2期、3年生の第2期と第3期は7限までの長丁場でした。1年生と2年生の特進2類については第2期までの実施でした。また、総合コース1年生と2年生は第2期に、3年生は第2期と第3期に実施され、3年生には小論文講座も設けられました。

「英語や古典の読解力が上がった気がします」と答えました。
校内選考も本格化
一方、進路に向けて3年生の校内選考も本格化しています。7月29日には県内で推薦制限枠がある国立大学の校内選考、8月20日、21日には学校推薦による就職者の校内選考がスタートしました。
「1」号の紙面担当
加藤大貴(2年)
山崎 俊(2年)



▲左が石田泰暉さん、右が吉田恵梧さん

縄跳びアジア大会7位

7月24、25日の両日、川崎市 Asian Jump Rope Union (縄跳び選手権アジア大会) が開催、シングルロープのペアフリースタイルに日本3位で出場した3年生の石田泰暉さん、吉田恵梧さんが7位となりました。高難度のウェブスター縄渡り(宙返り中に縄を通す)や6重跳び等で観客を沸かせました。石田さんは「大学に入っても続けます。国際大会出場が英語の大切さを知りました」と語りました。